

2024年9月24日

各位

THE WHY HOW DO COMPANY 株式会社
代表取締役会長兼社長 田邊勝己
(コード番号：3823 東証スタンダード)
問合せ先： 取締役副社長 橋本 直樹
電話番号：(03)4405-5460

株式会社ドリームプラネットの株式取得（子会社化）に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、株式会社ドリームプラネット（代表取締役 宮村正人、埼玉県鶴ヶ島市藤金174、以下「ドリームプラネット」という。）の株式を取得し、子会社化することを決議いたしましたので、下記の通り、お知らせいたします。

記

1. 株式取得の理由

当社は、安定した収益と持続的な成長を推進することが喫緊の課題となっております。

このような状況のなか、当社の取引先である株式会社エバーオンワード（以下、「エバーオンワード」）及び業務提携先である株式会社ダイコーホールディングスグループ（以下、「ダイコー」）より、カプセルトイ事業を行うドリームプラネットの一部譲渡についての提案があり、株式を取得することを検討してまいりました。ドリームプラネット社は、コロナ禍のために急激な売上減少があり経営が厳しくなり、債務超過状態となったときに、エバーオンワードとダイコーが株式を取得し、運転資金を貸し付けるなどして、経営の維持及び経営改善を図ってきました。

ドリームプラネットの行うカプセルトイ事業は、全国の飲食店等の店舗にカプセルトイの販売機を設置し、店舗から委託されて販売するもので、設置店舗数に比例して成長し、一旦設置すればストックビジネスとして継続的な収益が期待できます。カプセルトイ事業の市場規模は700億円を超えと言われ、当社はエンタテインメント事業にも力を入れており、ドリームプラネット社は自社IPも保有しており、今後IT技術によるオンライン販売なども計画していることから当社と協業することで更なる事業展開が見込めると判断しています。

当社は、ドリームプラネットの財務状況を慎重に検討した結果、2023年10月期は黒字に転換し、今後も経営改善が見込める状況になったと判断し、同社の51%を取得し、エバーオンワードは34%、ダイコーは15%を引き続き保有することになります。これは、ドリームプラネットは元々、エバーオンワードが支援したことによりコロナ禍を生き残った会社であり、エバーオンワードの信用力を維持すべきとの経営判断によるものです。また、新宿駅前路面店ではエバーオンワードがカプセルトイ筐体を設置して販売しておりますが、エバーオンワードの飲食店等への営業販促を今後もドリームプラネットの発展に活かすなどのシナジー効果を維持するためには、現状ではエバーオンワードとダイコーの協力が必要なことから、引き続き株主として残ることとなりました。なお、エバーオンワードとダイコーの保有割合については、2社が元々保有していた割合と同等になるように決めたものです。

なお、当社代表取締役の田邊勝己は特別利害関係人にあたるため、本件の取締役会審議及び決議には参加しておりません。

2. 異動する子会社（株式会社ドリームプラネット）の概要（2024年9月24日現在）

(1) 名 称	株式会社ドリームプラネット		
(2) 本店所在地	埼玉県鶴ヶ島市藤金174		
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役 宮村 正人		
(4) 事業内容	キャラクター製品の製造・卸、外食産業等へのルート販売・卸		
(6) 資本金の額	10,000,000円		
(7) 設立年月日	2005年11月29日		
(8) 発行済株式数	600株		
(9) 大株主及び持株比率	株式会社エバーオンワード（70%）、株式会社ダイコーホールディングスグループ（30%） ※株式譲渡実行日における前提になります。		
(10) 上場会社と当該会社との間の関係	資本関係	該当事項はありません。	
	人的関係	該当事項はありません。	
	取引関係	該当事項はありません。	
	関連当事者への該当状況	該当事項はありません。	
(11) 過去3年間の財務状態及び経営成績			
決算期（千円）	2021年10月期	2022年10月期	2023年10月期
純 資 産	△98,224	△109,217	△88,560
総 資 産	84,386	85,458	116,798
売 上 高	397,732	429,484	516,585
営 業 利 益	△30,209	△10,202	16,452
経 常 利 益	△31,215	△10,772	15,878
当 期 純 利 益	△25,950	△10,993	15,657

3. 株式取得の相手先の概要

相手先1

(1) 名 称	株式会社エバーオンワード		
(2) 所 在 地	東京都渋谷区宇田川町13-8ちとせ会館3階		
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役 亀田 信吾		
(4) 事業内容	不動産のサブリース		
(5) 資 本 金	5百万円		
(6) 設 立 年 月 日	2015年3月12日		
(6) 上場会社と当該会社との間の関係	資本関係	当社代表取締役の田邊勝己はエバーオンワードの100%株主です。	
	人的関係	代表取締役の亀田信吾は当社管理本部副部長です。	
	取引関係	当社子会社の株式会社渋谷肉横丁と商標権使用及び不動産の賃貸契約を締結しております。	
	関連当事者への該当状況	該当事項はありません。	

相手先2

(1) 名 称	株式会社ダイコーホールディングスグループ
---------	----------------------

(2) 所在地	東京都中央区日本橋茅場町1丁目13-21	
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役 神長 大	
(4) 事業内容	投資業及び投資顧問業、M&A業務及びコンサルティング、各種インターネット情報提供サービス等	
(5) 資本金	106百万円（資本準備金含む）	
(6) 設立年月日	2010年9月1日	
(6) 上場会社と当該会社との間の関係	資本関係	該当事項はありません。
	人的関係	代表取締役の神長大氏は、当社子会社の WHDC ロジテック株式会社の代表取締役です。
	取引関係	当社子会社の WHDC ロジテック株式会社は、同社子会社のダイコーロジテック株式会社と共同事業契約を締結しております。
	関連当事者への該当状況	該当事項はありません。

4. 取得株式数、取得価額及び取得前後の所有株式の状況

(1) 異動前の所有株式数	0 株 (所有割合：0.0%) (議決権所有割合：0.0%)
(2) 取得株式数	306 株 (所有割合：51.0%) (議決権所有割合：51.0%)
(3) 取得価格	取得価格につきましては、ドリームプラネット社が債務超過であることも考慮し、相手先と協議したうえで決定したものです。1株あたりの取得価格については、株式取得の相手先の取得価格と同一です。相手先の取得価格は、前述のとおりコロナ禍のために急激な売上減少があり経営が厳しくなり、債務超過状態となったときに、取得したものですので少額ですが、金額については、相手先の意向により開示を控えさせていただきます。
(4) 異動後の所有株式数	306 株 (所有割合：51.0%) (議決権所有割合：51.0%)

5. 日程

取締役会決議	2024年9月24日
契約締結日	2024年9月24日（予定）
株式譲渡実行日	2024年9月24日（予定）

6. 今後の見通し

本件の当社連結業績に与える影響について開示すべき事項が判明した場合は、適時適切に開示してまいります。

以上